

=== Ver. 1.20 変更内容 ===

=====  
□新機能

- ・住所から郵便番号を取得する機能を追加
  - ・IDRDriverLicGetZipCode()
- ・動作モードを設定・取得する機能を追加
  - ・IDRDriverLicGetDefaultProcMode()
  - ・IDRDriverLicGetProcMode()
  - ・IDRDriverLicSetProcMode()

□機能強化

- ・各フィールドの矩形座標の出力に対応
    - ・IDR\_FIELD\_RESULT::rect
- 

=== Ver. 1.10 変更内容 ===

=====  
□新機能

- ・以下の項目の認識機能を追加
  - ・免許証の色
  - ・免許の条件
  - ・二輪・小型・原付免許取得日
  - ・その他免許取得日
  - ・二種免許取得日
  - ・免許証の種類
  - ・公安委員会
- ・免許証の有効性チェック機能を追加

□機能強化

- ・姓・名の読み仮名の出力に対応
- ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善

□仕様変更

- ・動作環境として以下のOSに対応
    - ・iOS 7.1
- 

=== Ver. 1.03 変更内容 ===

=====  
□機能強化

- ・傾き補正後画像の画質を改善
  - ・自動回転の精度を改善
  - ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善
  - ・認識対象フィールドの切り出し精度を改善
- 

=== Ver. 1.02 変更内容 ===

---

□新機能

- ・自動傾き補正の機能を追加
  - ・ IDRDriverLicAutoSkewImage()
- ・自動回転の機能を追加
  - ・ IDRDriverLicAutoRotateImage()
- ・スキャナー画像用の画像解析機能を追加
  - ・ IDRDriverLicPreprocessRecogEx()

□仕様変更

- ・各フィールドの切り出し画像が確認できるサンプルプログラムに変更
  - ・ファイル名変更
    - ・ libStatsiDrvLicOCR.a → libiDrvLicCardOCR.a
- 

=== Ver. 1.01 変更内容 ===

---

□新機能

- ・氏名を姓・名に分割しての出力に対応
  - ・住所を都道府県・市町村・地域に分割しての出力に対応
  - ・フィールドの切り出し画像の出力に対応
  - ・各フィールドの認識結果について、候補文字情報や確定・未確定情報の出力に対応
-